

《今週号の主な内容》

■先週・今週の報道発表

RPPC に関連する発表は特にございません。

■RPPC 事務局からのお知らせ

平成 28 年度リサイクルポートセミナーの開催について

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 苫小牧港長期構想検討委員会の審議始まる
2. 函館港港湾計画の軽易な変更を函館港地方港湾審議会です承

=====

◇RPPC 事務局からのお知らせ

1. 平成 28 年度リサイクルポートセミナーの開催について

毎年開催しております「リサイクルポートセミナー」につきまして、本年度の開催日程が決まりましたので、お知らせいたします。詳細につきましては添付のプログラムをご覧ください。

記

日時：平成 28 年 12 月 5 日（月）
講演会 14：00～17：00
交流会 17：10 頃～19：00 頃まで

会場：第一ホテル東京シーフォート

参加をご希望の方は、添付の「FAX 申込書兼参加証」にご記入の上 FAX にて、11 月 25 日（金）までにお申込みいただきますよう、お願い申し上げます。多くの皆様のお申込みをお待ちしております。

=====

◇リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 苫小牧港長期構想検討委員会の審議始まる

苫小牧港管理組合は苫小牧港長期構想検討委員会の第 1 回目を 9 月に開催し、苫小牧港を取り巻く情勢変化や苫小牧港の現状、問題点などを審議した。

現行の港湾計画は平成 19 年に改訂され、平成 30 年代前半を目標年次に行っているが、改訂から 9 年余りが経過し、社会経済情勢、物流動向が大きく変化したため、新しい長期構想、港湾計画を策定する。

長期構想は概ね 30～40 年後（平成 60～70 年頃）、港湾計画は概ね 15 年後の平成 40 年代前半を目標年次に設定する。

策定のスケジュールは29年1月の第2回委員会で苫小港が抱える課題と問題点及び要請（継続整理）、苫小牧港が目指す姿（案）を審議する方針。

苫小牧港を巡る情勢変化としては、国際コンテナ戦略港湾政策への取組強化、国際バルク戦略港湾との連携、トラック運転手不足による集荷環境の悪化、西港区本港地区に隣接する苫小牧中央インターチェンジの建設と物流効率化への期待、北極海航路の利活用に向けた期待の大きさ、を挙げている。

【港湾空港タイムス】

2. 函館港港湾計画の軽易な変更を函館港地方港湾審議会です承

函館港港湾計画の軽易な変更が9月26日に開催された函館港地方港湾審議会です承された。クルーズ需要の増加に対応するため、若松地区で新たな旅客船岸壁を位置付けた。

函館港には25～27年の3年間でクルーズ船が65隻入港しているが、これらの船は主に市中心部から遠く離れ貨物が置かれている港町ふ頭に係留されており、上陸する乗客は函館観光への期待感を阻害され、交通の不便も強いられている。

このため、若松地区で既存施設を活用した旅客船ふ頭を計画する。岸壁は水深10m、延長360m。このうち130mは青函連絡船記念館摩周丸の脇にあるドルフィン2基を改良して利用する。

旅客船埠頭の事業化時期は未定だが、市は若松地区でのクルーズ船受け入れ環境の整備を毎年、国に要望している。

【港湾空港タイムス】

////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司	新日鐵住金（株）
部会員：山崎 和宣	五洋建設（株）
木村 竜也	東京都
梅木 重光	（株）酒田港リサイクル産業センター
紫牟田 和隆	光和精鉱（株）
新谷 聡	りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、菖木

URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

- 会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。開催案内等の情報をメルマガで配信致します。
- メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。
- メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。

平成28年10月吉日

各 位

リサイクルポート推進協議会（広報部会）

平成28年度 リサイクルポートセミナーのご案内

拝啓 時下ますます清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃、リサイクルポート推進協議会活動にご協力頂き、誠に有り難うございます。

本協議会で例年開催しております「リサイクルポートセミナー」について、本年度は平成28年12月5日（月）に開催する運びとなりました。

リサイクルポートセミナーは、事業者によるリサイクルポートの活用が進むよう、最新的话题をテーマに各方面から講師をお招きして開催しておりますが、今回は、使用済み電気・電子製品等の国内外の資源循環や有用金属の回収等の話題を取り上げて講演を企画しております。

また、平成28年4月に発生しました「熊本地震」について、被害状況や災害廃棄物対策等の講演も企画しております。

会員以外の方の参加も歓迎しておりますので、関係者お誘い合わせの上ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

また、講演終了後に懇親会も企画しておりますので、多くの方のご参加をお願い申し上げます。

敬 具

○参加ご希望の方は、別添の「FAX 申込書兼参加証」にご記入の上、
ファクシミリでお送り下さい。

※当日は、「FAX 申込書兼参加証」をご持参の上受付にご提出下さい。

○締切：平成28年11月25日（金）

○問い合わせ先

リサイクルポート推進協議会事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団 内

（担当：本野、清水、菅木）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号

第2 虎の門電気ビルディング4階

TEL:03-5408-8296 FAX:03-5408-8741

平成28年度
リサイクルポートセミナープログラム（案）

講演会

開催日時：平成28年12月5日（月） 14:00～17:00
場 所：第一ホテル東京シーフォート 3階ハーバーサーカス

14:00 開会

来賓挨拶

14:05 基調講演

「使用済み家電製品等の国際循環の適正化について」（仮）

講師：国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター 副センター長 寺園 淳

15:10 講演①

「環境省 リサイクル行政の動向」（仮）

講師：環境省廃棄物・リサイクル対策部リサイクル推進室

15:40 休憩

16:00 講演②

「使用済み電子部品等の輸入と金属回収（再資源化）について」（仮）

講師：エコシステムジャパン(株) リサイクル原料部 岡田侑季

16:30 講演③

「熊本地震の災害廃棄物対策について」（仮）

講師：環境省 大臣官房 廃棄物・リサイクル対策部 廃棄物対策課

17:00 閉会

会員交流会

開催日時：平成28年12月5日（月）17:10頃～19:00頃（セミナー終了後）
場 所：第一ホテル東京シーフォート 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ
交流会参加費：3,000円/人 ※参加費は、当日会場受付にて申し受けます

主 催 : リサイクルポート推進協議会
後 援 : (一社)日本経済団体連合会、国土交通省、経済産業省、環境省（予定）
協 賛 : (一財)みなと総合研究財団（予定）

リサイクルポート推進協議会

平成28年度 リサイクルポートセミナー

開催日時：平成28年12月5日（月）

会 場：第一ホテル東京シーフォート

東京都品川区東品川 2-3-15

TEL：03-5460-4411

講演会 3階ハーバーサーカス 14：00～17：00

交流会 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ 17：10～19：00頃



- 東京モノレール「天王洲アイル駅」下車、中央口直結
- りんかい線「天王洲アイル駅」下車、出口Aより徒歩4分
- JR品川駅（港南口）より都営バスにて約5分
りんかい線「天王洲アイル駅行」バス・「天王洲アイル」下車

F A X 申 込 書 兼 参 加 証

(本状をセミナー当日、受付にご提出下さい)

送信先：リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団

菖木／清水／本野 宛

FAX (03) 5408-8741

平成28年度 リサイクルポートセミナー

日 時：平成28年12月5日(月) 14:00～

会 場：第一ホテル東京シーフォート

講演会 3階ハーバーサーカス

懇親会 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ

●参加者等記載欄

リサイクルポート推進協議会のセミナーへの参加について、下記に必要事項をご記入の上、**11月25日(金)まで**にFAXにてご返信下さるようお願いいたします。

なお、参加者名簿を作成しますので、所属・役職名等は詳細にご記入下さい。

※○を付けて下さい。

講演会	参加	不参加
交流会	参加	不参加
会員・非会員の別	会員	非会員
貴社・貴団体名		
ご所属・ご役職		
ふりがな ご出席者名		
ご住所	〒	
T E L	()
F A X	()
e-mail		

※複数名お申し込みの場合は、この用紙をコピーのうえ、お一人様1枚でお申し込み下さい。

※申込者多数の場合、1会員当たりの人数を制限させて頂く場合がありますのでご了承下さい。

※本申込書兼参加証にご記入頂いた個人情報は、厳正な管理のもとで安全に管理し、本セミナー実施に関する目的以外には使用いたしません。

※交流会参加費：3,000円/人 ※参加費は、当日会場受付にて申し受けます。